

作成日 2013 年 2 月 1 日
改訂日 2024 年 9 月 12 日（第 8 版）

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名 ルミパルスシステム用プローブ用濃縮洗剤
製品コード 305201
会社名 富士レビオ株式会社
住所 東京都港区赤坂 1-8-1
担当部門 お客様コールセンター
電話番号 0120-292-832
緊急連絡電話番号 0120-292-832
推奨用途 業務用洗浄剤
使用上の制限 推奨用途に限定する。

2. 危険有害性の要約

含有している成分（水酸化カリウム、ニトリロ三酢酸三ナトリウム）で以下の情報が報告されている。

成分（危険有害物質）：水酸化カリウム、ニトリロ三酢酸三ナトリウム

製品の GHS 分類、ラベル要素

GHS 分類

健康に対する有害性

急性毒性（経口）：	区分 4
皮膚腐食性/刺激性：	区分 1
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：	区分 1
発がん性：	区分 2
特定標的臓器毒性（単回ばく露）：	区分 2
特定標的臓器毒性（反復ばく露）：	区分 2

環境有害性

水生環境有害性、短期（急性）：	区分 1
水生環境有害性、長期（慢性）：	区分 2

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語： 危険

危険有害性情報： 飲み込むと有害

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

重篤な眼の損傷
発がんのおそれの疑い
臓器の障害のおそれ
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
水生生物に非常に強い毒性
長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き：【安全対策】

使用前に取扱説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
環境への放出を避けること。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
指定された個人用保護具を使用すること。

【応急措置】

漏出物を回収すること。
飲み込んだ場合：気分が悪いときは、医師に連絡すること。
飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水(またはシャワー)で洗うこと。
吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。医師の診断/手当てを受けること。
気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

化学名又は一般名：業務用洗浄剤

成分及び含有量

成分（危険有害物質）：	水酸化カリウム(Potassium hydroxide)
化学特性（化学式等）：	KOH
分子量：	56.11
CAS RN：	1310-58-3
濃度又は濃度範囲：	3-5%
官報公示整理番号（化審法）：	(1) -369

成分（危険有害物質）：ニトリロ三酢酸三ナトリウム

化学特性（化学式等）： $\text{C}_6\text{H}_6\text{NNa}_3\text{O}_6$
分子量：257.08
CAS RN：5064-31-3
濃度又は濃度範囲：10%
官報公示整理番号（化審法）：(2)-1277

4. 応急措置

吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移し、うがいをし、安静・保温に努める。異常を感じるならば医師の処置を受ける。

皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに多量の水で洗い流す。異常を感じるならば医師の処置を受ける。

眼に入った場合：こすらず直ちに流水で 15 分間以上洗眼（眼球とまぶたの隅々までよく洗う）し、医師の処置を受ける。コンタクトレンズを着用しており、容易に外せる場合は外し洗浄を続ける。

飲み込んだ場合：口の中を水で洗い、水または牛乳を飲む。無理に吐かせない。直ちに医師の処置を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤：

適切な消火剤：容器周辺の火災の場合、水、粉末、二酸化炭素などを用いる消火剤は使用できる。

使ってはならない消火剤：データなし

特有の危険有害性：消火水や希釈水が汚染を引き起こすおそれがある。

消火を行う者の勧告：

特定の消火方法：関係者以外は安全な場所に退去させる。危険でなければ火災区域から容器を移動させる。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置：

消火作業の際は、適切な保護具を着用し、煙等を吸い込まないように、風上から作業する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

適切な保護具を着用する。関係者以外は近づけない。

環境に対する注意事項：

漏出した製品が河川等に排出され、環境に影響を及ぼさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材：

漏えいした液は出来るだけ回収し、残りはウエス、ぼろ布等に吸収させて焼却する。
回収できない液は、多量の水で十分に希釈して洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：（取扱者のばく露防止）適切な保護具を着用する。
（注意事項）

皮膚に触れないようにする。眼に入らないようにする。
煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しない。

安全取扱注意事項：取扱い後はよく手を洗うこと。この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

接触回避：データなし。

衛生対策：取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

保管

安全な保管条件：高温・直射日光を避けた涼しい所に密栓して保管する。
子供の手の届かない場所に保管する。

避けるべき保管条件：日光、熱

安全な容器包装材料：データなし。

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度

データなし

許容濃度

水酸化カリウム

日本産業衛生学会（2017 年度版）：最大許容濃度 2mg/m³

ACGIH（2017 年度版）：TLV-Ceiling limit 2mg/m³

ニトリロ三酢酸三ナトリウム

日本産業衛生学会（2012 年度版）：設定されていない。

ACGIH（2012 年度版）：設定されていない。

ばく露防止

設備対策

室内で取扱う場合、適切な排気装置を設け、管理指標以下に保つ。

取扱い場所の近くに、手洗・洗眼・身体洗浄のための設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

保護具

呼吸器の保護具：保護マスクを着用する。

手の保護具：不浸透性の保護手袋等を着用する。

眼及び顔面の保護具：不浸透性の保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具：必要に応じて、不浸透性の保護長靴、保護服、前掛を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
色	無色～淡黄色透明
臭い	ほとんどなし
融点／凝固点	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	初留点＞35℃
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	12.1 (2%)（代表値）

動粘性率	データなし
溶解度	水、湯に相溶する。
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び/又は相対密度(比重)	1.18 (代表値)
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

1 0. 安定性及び反応性

反応性： データなし
 化学的安定性： 通常の保管条件/取扱い条件において安定である。酸性物質に接触すると発熱する。
 危険有害反応可能性： ステンレス以外の非鉄金属（銅、アルミニウム、真鍮等）を腐食させる。
 避けるべき条件： 日光、熱
 混触危険物質： データなし
 危険有害な分解生成物： データなし

1 1. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性（経口）

（ニトリロ三酢酸三ナトリウム） rat LD50=1100mg/kg（環境省リスク評価第 4 巻, 2005）

（水酸化カリウム） rat LD50=273mg/kg（SIDS, 2004）

急性毒性（経皮）

有用な情報なし

急性毒性（吸入）

有用な情報なし

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

11.5 ≤ pH であることから、皮膚腐食性/刺激性：区分 1 に分類した。

（水酸化カリウム） ラビット/ヒト 腐食性

(SIDS, 2004; ECETOC TR66, 1995; 産衛学会許容濃度の提案理由書, 1978; PATTY 6th, 2012)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

11.5 ≤ pH であることから、眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：区分 1 に分類した。

（ニトリロ三酢酸三ナトリウム） ラビット 刺激性（IUCLID, 2000）

（水酸化カリウム） ラビット 腐食性

(SIDS, 2004; 産衛学会許容濃度の提案理由書, 1978; PATTY 6th, 2012)

呼吸器感作性又は皮膚感作性

呼吸器感作性

有用な情報なし

皮膚感作性

有用な情報なし

生殖細胞変異原性

有用な情報なし

発がん性

(ニトリロ三酢酸三ナトリウム) cat. 2; IARC Gr. 2B (IARC 73, 1999 et al.)

[IARC] Group 2B : ヒトに対して発がん性があるかもしれない

[EU] Category 2; ヒトに対する発がん性が疑われる物質

生殖毒性

有用な情報なし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

[区分 1] (水酸化カリウム)

呼吸器 (ACGIH 7th, 2001; SIDS, 2004; PATTY 6th, 2012)

[区分 2] (ニトリロ三酢酸三ナトリウム) 全身毒性 (IUCLID, 2000)

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

[区分 1] (水酸化カリウム) 呼吸器 (ACGIH 7th, 2001)

[区分 2] (ニトリロ三酢酸三ナトリウム) 腎臓 (環境省リスク評価 第 4 巻, 2005)

誤えん有害性

[区分 1] (水酸化カリウム) cat. 1; ACGIH 7th, 2001; SIDS, 2004

1 2. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

水生生物に非常に強い毒性

長期継続的影響によって水生生物に毒性

水生環境有害性 短期 (急性)

(ニトリロ三酢酸三ナトリウム) 甲殻類 (ヨコエビ科の一種) EC50 98 mg/L/48hr
魚類 (ニジマス) LC50 98 mg/L/96hr (EU, 2005)

水生環境有害性 長期 (慢性)

有用な情報なし

残留性・分解性 COD : 1200mg/L (1%)

全リン酸塩 : 検出せず

n-ヘキサン抽出物質 : 5mg/L (1%)

重金属 (Pbとして) : 検出せず

生体蓄積性 (ニトリロ三酢酸三ナトリウム) log Pow=-2.62 (cal.) (ICSC, 2003)

土壤中の移動性 有用な情報なし

オゾン層への有害性 有用な情報なし

その他情報 有用な情報なし

1 3. 廃棄上の注意

廃棄方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄する。

本剤はアルカリ性です。使用液 (希釈液等) の排出の際は大量の水と共に廃棄するか、酸性物質で中和処理後、多くの水と共に廃棄する。大量の場合は廃棄物処理業者に廃棄依頼する。

廃棄物処理法

特別管理産業廃棄物：pH12.5 以上の廃アルカリ

1 4. 輸送上の注意

輸送の特定の安全対策及び条件

輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。

環境有害性

海洋汚染物質（該当/非該当）：該当

国際規制

国連番号／国連分類 UN1760／クラス 8（その他の腐食性液体、N. O. S.） 容器等級 II

1 5. 適用法令

労働安全衛生法：名称表示危険/有害物 水酸化カリウム
ニトリロ三酢酸三ナトリウム(2026. 4. 1 施行)
名称通知危険/有害物 水酸化カリウム
ニトリロ三酢酸三ナトリウム(2026. 4. 1 施行)
皮膚等障害化学物質 水酸化カリウム
毒物及び劇物取締法：非該当
化学物質排出把握管理促進法：第 1 種指定化学物質 ニトリロ三酢酸三ナトリウム
消防法：非該当
船舶安全法：腐食性物質 分類 8
航空法：腐食性物質 分類 8

1 6. その他の情報

参考文献

職場のあんぜんサイト <http://anzeninfo.mhlw.go.jp/index.html>

NITE 化学物質総合情報提供システム (NITE-CHIRP)

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22nd edit., 2021 UN
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2024 TLVs and BEIs. (ACGIH)

<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>

JIS Z 7252：2019

JIS Z 7253：2019

厚生労働省 基安化発 0111 第 1 号(令和 4 年 1 月 11 日)

Supplier's data/information

記載内容については、現時点で入手できる資料等に基づいて作成したのですが、
すべてを網羅しておりませんので、取扱いの際には十分注意してください。